

2018（平成30）年度10大ニュース

堂々川ホタル同好会 12月末 事務局作成

私たち同好会は、今年も「ホタルと花と砂留と」のコンセプトのもとに活動を行い、13年目が終わる。10大ニュースの発行の始まりは平成21年だから今年で連続10年目になった。それだけの材料を会員の皆様が作っていただいた事に感謝している。以下は今年堂々川ホタル同好会の皆さんと一緒に活動を写真で見る10大ニュースにまとめた。

1. GCFで冊子「神辺の砂留」の発刊準備をする（福山ブランド認定）

昨年から砂留研究会のメンバー他の人と神辺町北部の山（花崗岩地域）を調査150基もある砂留・砂防堰堤を探し、証拠写真を撮り冊子に掲載した。

7月の西日本豪雨にも耐えて地域を守った堂々川や中条今信川他の砂留は歴史的な価値もあり、日本最古の「砂留宣言」ができる可能性は高い。



2. 7月豪雨に耐える砂留

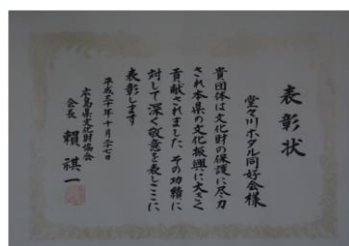
（地域の安心安全を守る活動）



7月6日西日本豪雨の堂々川
壊れながらも耐えて下流を

土砂災害から守った各砂留、4番砂留は30cm以上土砂を溜める

3. 今年度の受賞表彰 広島県文化財協会賞と中・四国環境活動賞（会の榮譽） 山陽新聞奨励者賞 2019年1月



4. 彼岸花の開花17万本 花色21種 (4、5、6、8、9月 地域貢献)
中条小、御野小、こどもえんみどり保育園と共同作業の球根植栽(9900球)



園児が球根の植栽



花色21種



彼岸花の満開 9月28日

5. 中南米の公務員、JICA研修の場になる 7年連続 (9月 国際交流)

9月20日に中南米8カ国からJICA(ジャイカ)の研修メンバー10人、堂々川で環境や災害の研修と砂留を見学された。各国のボランティア活動や災害状況等を相互発信し、国際交流をした。



小雨模様の為国分寺さん仁王門を借りレクチャー



堂々公園で相互の情報を交換

6. 「全国砂留シンポジウム」が松本市で開催された (福山市のPR)

(2016年福山で御領の古代ロマンを蘇らせる会が第1回を主催し、第2回目が福井県越前町、第3回の今回は長野県牛臥川階段工で100周年記念堂々川ホテル同好会は事例発表を行った。
12月には長野からも見学に来られた。



7. 堂々川の四季が楽しめるように植樹等の実施

(11月 環境美化地域貢献)

堂々川の1番砂留東の川原、福山市より支給のソメイヨシノを植えた。数年先にはこの花が咲いてすぐの雨の夜からホタルの幼虫が上陸する指標になる。

会はイベントをしないが自然がイベント代わりをしてくれるように企画する。



8. 小学生と水質調査

(8月 環境教育)

今年で12回目の水質調査を堂々川5番砂留川原で御野学区公衆衛生推進委員会と共催で実施した。近隣小学生の夏休みを利用した自由研究のお手伝いをしている。又堂々公園で夏に水浴びをする家族連れが安心して楽しめるよう川の水質を福山市環境啓発課の出前教育で確認をしている。

今年はゴミを捨てられない対策として彼岸花科ダイヤモンドリリーを参加者と300球植えた。10月終わりから12月初めまで咲いた。

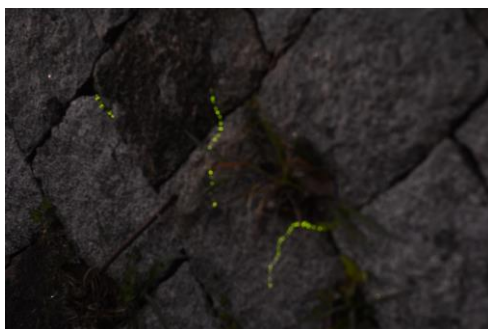
10月には環境大学講座で同じような調査をした。



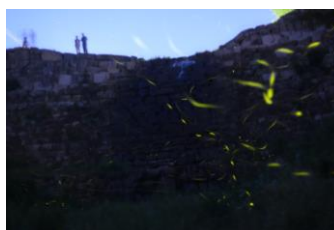
9. 堂々川のホタル

(5・6月 地域貢献)

堂々川のホタルは合計では前年度より回復して1000匹程が飛翔、堂々川はアクセスの良さと、川原ではヘイケボタルが人間に止まるので子供の人気は高い。堂々川のホタルが良く飛んだ場所は5番砂留川原遊歩道、特に6番砂留の下流は景観が良い。



4月雨の夜上陸



6月5、6番砂留川原でホタルが舞う



10. 猪被害が想像以上に増えている (7月 8月 12月 自然保護)

今年の捕獲した数は7、8、12月の4回で合計10頭。5番川原の山裾では球根200球が日干しになっていた。再度植えなおした。



昼間から出沒



植え直した5番川原



今年は10頭を超えたかな

以下番外 11. 堂々川付近の不法投棄物を処理 (毎月 月4回平均 環境保全)

今年はゴミを拾う量が大幅に増えた。この傾向が続き、清掃する人がいなくなると10数年前に戻りそう。1か月で4トン車2車と軽トラ2車分拾った実績に戻るか！。



12. 堂々川ホテル同好会の情報紙 (PR)

13年続いて2019年3月で170号となる。 広島県立図書館、神辺図書館に1号(2006年5月創刊)から保管されており地元神辺の資料として利用できる。



過去の受賞・活動の歴史

2006年1月 広島県ラブリバー団体認定	2016年5月 福山ブランド活動部門登録
2007年3月 環境大臣賞受賞「ホタレンジャー」	2016年10月第1回全国砂留シンポジウム開催
2009年3月 ふくやま環境賞受賞	2017年10月第2回全国砂留シンポ福井で開催参加
2009年5月 広島県景観会議 地域最優秀賞受賞	2017年11月ソロプチミスト全国ボランティア賞
2011年6月 国土交通大臣表彰『砂防設備の美化』	2017年11月ボランティア全国フォーラムで事例発表
2012年7月 小さな親切実行章受賞	2018年 7月日本水環境学会中四国支部 水環境活動賞
2013年6月 ひろしま環境賞受賞	11月広島県文化財賞
2013年11月 中国放送エコロジー大賞	2019年1月山陽新聞奨励賞
2014年5月 国土交通大臣感謝状 『みどりの愛護功労者』	
2015年6月 環境大臣「環境保全功労者賞」	